

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご意見を寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

国民健康保険料 今年も上がります

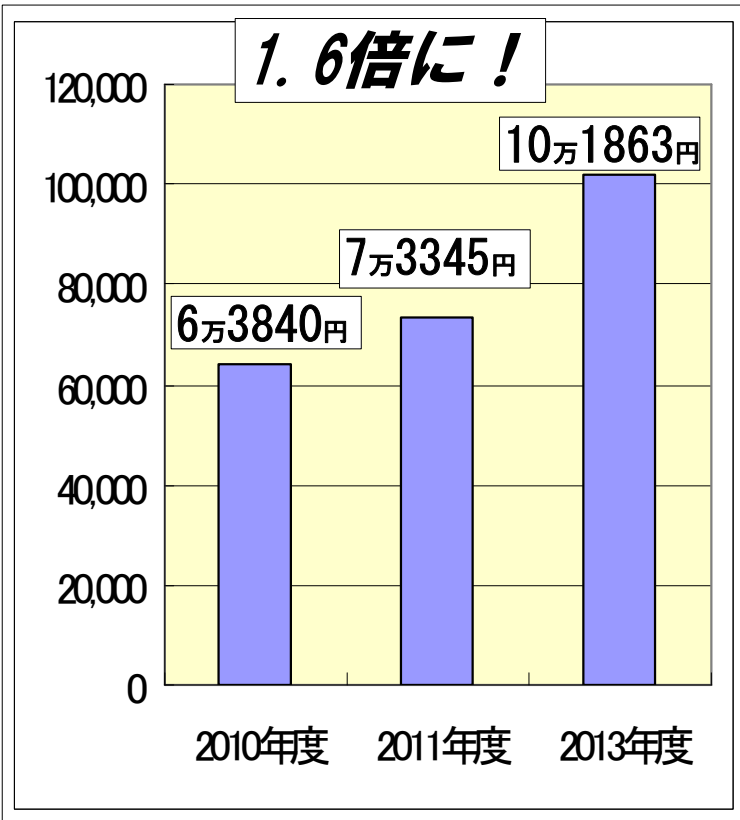
高齢者2人世帯 年金年収200万円の場合

こんなに値上げ
なんてヒドイ

年金200万円しかないのに!



6月半ばになると国民健康保険料の納付書が届きます。保険料の決め方を変えたために値上になる世帯が出るので驚かれると思います。保険料の引き下げを日本共産党は求めています。



算定方式変更で 2万3000人が値上げ

国保料は、均等割りとし所得割りの合計で計算されます。均等割りとは、世帯の人数分かかるもので、今年は一人当たり、年間3万9900円です。所得割りとは、世帯の所得に応じて料金が決められます。

今回の最大のポイントは、所得割り部分の算定方式が変わります。所得割りは、今までは住民税を元に計算されてきました。住民税は扶養控除、配偶者、寡婦、障害者、医療費、社会保険料、さらに住宅ローン控除など様々な控除がされ計算されます。ところが、今年度から変更となった「旧

ただし書き所得」は、所得から33万円の基礎控除を引いただけの額を元に計算されます。様々な控除を受けられなくなつたため大幅値上げとなります。品川区の試算では算定方式の変更で値上げされるのは2万3000人にも及びます。(変わらない人や下がる人もいます)

2年後には1.6倍に

年金収入200万円、2人世帯の場合、2010年度6万3840円の保険料が、今年度と来年度は7万3345円に、13年度は10万1863円にもなります。

2年後は、今までの1.6倍の値上げ、額にすると3万8023円の負担増になります。

未曾有の大災害に 追い打ち

今年是不況に加えて、東日本大震災、福島原発の被害という未曾有の大災害の影響も受け、中小企業や商店でも売り上げがさらに落ち込み苦しい営業を強いられています。国保料値上げは、必死にがんばっているところや水を浴びせるものです。

日本共産党は国の負担を元に戻すよう求めています。

署名を集めて区議会に

6月定例会に向けて、区内で

活動している「品川の医療と介護をよくする会」が署名を集めています。日本共産党

も一緒に取り組んでいます。みなさんのご協力をお願いします。

4人世帯の国保料の推移(品川区の資料より)

(モデル:世帯主が給与所得者で妻・専業主婦と子供2人を扶養)

年収(所得)	300万円(192万)	500万円(346万)	700万円(510万)
2000年度	11万2160円	21万5562円	39万6176円
2005年度	13万6720円	24万3127円	42万6008円
2008年度	15万5146円	27万4106円	43万7526円
2010年度	16万8355円	30万7920円	46万9630円
2011年度 (緩和措置あり)	22万7313円	39万3713円	53万8060円
10年度→11年度への値上げ	1.35倍(5万8958円の値上げ)	1.28倍(8万5793円の値上げ)	1.15倍(6万8430円の値上げ)
10年間の値上げ	2倍(11万5153円の値上げ)	1.8倍(17万8151円の値上げ)	1.36倍(14万1884円の値上げ)
2013年度 (緩和措置終了後)	28万8231円(2000年比17万6071円増)	41万2817円(2000年比19万7255円増)	54万5493円(2000年比14万9317円増)

生活・雇用・子育てだて・教育など何でもお気軽に

連絡先

南恵子区議会議員

電話(3790)1523